

各 位

上場会社名	株式会社 エフアンドエム
代表者	代表取締役社長 森中 一郎
(コード番号	4771)
問合せ先責任者	取締役管理本部長 田辺 利夫
(TEL	06-6339-7177)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,836	45	41	20	141.19
今回修正予想(B)	1,818	163	164	75	522.53
増減額(B-A)	△18	118	123	55	
増減率(%)	△1.0	262.2	300.0	275.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	1,801	161	153	71	494.48

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,073	401	393	194	1,352.88
今回修正予想(B)	4,039	449	440	218	1,518.62
増減額(B-A)	△34	48	47	24	
増減率(%)	△0.8	12.0	12.0	12.4	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	3,723	358	342	163	1,138.79

#### 修正の理由

##### (1) 第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正の理由

当グループにおける当第2四半期累計期間の連結売上高につきましては、当初予想に対して、18百万円(1.0%)減少の18億18百万円となる見通しとなりました。これは、タックスハウス事業が当初計画を18百万円上回る見込みである一方、アウトソーシング事業における売上高が当初計画を20百万円下回る見込みであることに加え、連結子会社のエフアンドエムネット株式会社のグループ内取引比率が当初計画よりも増加したことが影響しました。

一方、連結営業利益につきましては当初予想を118百万円(262.2%)上回る163百万円、連結経常利益につきましては当初予想を123百万円(300.0%)上回る164百万円となる見通しです。これは、アウトソーシング事業において処理工程の見直しによる原価抑制を推し進めたこと、タックスハウス事業においてQCDのコントロールによる業務効率化を図ったことがそれぞれ寄与しました。

上記の要因により、連結四半期純利益につきましては、当初予想を55百万円(275.0%)上回る75百万円、1株当たり四半期純利益につきましては、522円53銭となる見通しです。

##### (2) 通期連結業績予想数値の修正の理由

当グループにおける通期連結売上高につきましては、当初予想に対して34百万円(0.8%)減少の40億39百万円となる見通しとなりました。これは「(1) 第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正の理由」に記載のとおり、アウトソーシング事業の売上高が計画を下回って推移していることが主因となります。

一方、連結営業利益につきましては当初予想を48百万円(12.0%)上回る4億49百万円、連結経常利益につきましては当初予想を47百万円(12.0%)上回る4億40百万円となる見通しです。これはアウトソーシング事業及びタックスハウス事業の上半期において原価の抑制を推進したものの、下半期は作業量が増大するため、上記の修正幅にとどまる見通しです。

上記の要因により、連結当期純利益につきましては、当初予想を24百万円(12.4%)上回る2億18百万円、1株当たり当期純利益につきましては、1,518円62銭となる見通しです。

以 上